



加悦谷 ニューズレター

KAYADANI

一人一人の可能性を伸ばす
加悦谷高等学校
宮津天橋高等学校
加悦谷学舎

題字：書道部
渡邊 真帆(1年) 作

vol.5(11月)

校長からのメッセージ



京都府高校陸上競技対校選手権において女子棒高跳優勝(=文部科学大臣賞)、男子ハンマー投げ準優勝(=スポーツ庁長官賞)※いずれも3年生。1・2年生の京都府ユース陸上選手権では1年女子走高跳優勝、2年女子棒高跳優勝。京都府ジュニア陸上選手権でも女子棒高跳・三段跳優勝など京都大会個人成績も素晴らしいですが、陸上競技部は男女とも両丹大会で総合優勝しています。また、ウエイトリフティング部は全国高校通信記録会準優勝(女子個人55kg級)、書道部は全国高校総合文化祭で京都府代表として作品出展、京都府総合文化祭で最優秀賞と優秀賞。さらに、硬式野球部も京都府高校野球秋季大会で2次戦に出場しました。コロナ禍の中、丹後地域の生徒たちが頑張っています。応援をよろしくお願いいたします。

加悦谷高校(学舎)では、学習、部活動はもちろんのこと、与謝野町と連携し、地域貢献や探究活動を多く取り入れています。それは、これからの社会で必要な「人間力」を高めるためであり、令和時代を生き抜くためには、自ら問題を探し提起する力、未来を構想する力、そして、いろいろな人とコミュニケーションを図り共有する力が必要であると考えからです。

現中学3年生は宮津天橋高校2期生となります。1期生は「新しい歴史」を刻んでいます。2期生となる皆さんもぜひ加悦谷学舎で勉強と部活動に打ち込みませんか！「天かける」ために君がすべきこと、「加悦谷」にはそれがあります。そして、これからの新時代を生き抜くために必要な「納得解」をみんなで考えていく高校生活にしましょう！

在京フランス総領事館の総領事と与謝野町長との懇親会に参加しました。



令

和2年10月6日(火)、在京フランス総領事館の総領事のジュール・イルマン氏が与謝野町の視察にお越しになりました。ジュール・イルマン氏の「町の子もたちと交流を持ちたい。」との意向から、山添藤真与謝野町長ならびに本校生徒との交流の場が設けられました。

会場である旧尾藤家住宅へ向かうまでのちりめん街道の案内役を生徒が担いました。交流会では、生徒がちりめん街道を含む与謝野町の歴史をジュール・イルマン氏に紹介したり、フランスと日本の関係について話を伺うなど、意見交換する時間となりました。フランスでは日本文化が人気であること、着物の文化はフランスでは浸透しにくい背景があること、フランスのオススメの食べ物や飲み物、フランス語を学ぶときのポイントや難易度についてなど多くのことを知る機会となりました。



当初予定されていた時間を延長するほど話が盛り上がり、あっという間の時間でした。

減多にない交流の機会に、参加した生徒たちは、「すごく貴重な機会をいただけた。いろんな話を聞くことができてすごく楽しかった。」と感想を述べていました。

【3年生】採用試験一次応募者全員が希望企業からの内定 GET！

3年生は、2学期から入試などが本格的にスタートし、それぞれの進路実現に向けて試験勉強や面接対策などを行っています。10月16日(金)、就職試験が始まり、それに先駆けて10月13日(火)、就職希望者に対して激励会を行いました。校長から「全員どこに送り出しても恥ずかしくない。自信を持って思いっきり自分をアピールしてきなさい。」、学年部長から、「関わっているすべての方々に感謝するとともに、『この会社でやっていく』との覚悟を持って臨んできなさい。」と激励の言葉を送りました。

そして10月末、採用試験一次応募者**全員が希望企業からの内定**をいただきました。

11月からは二次応募者の採用試験が始まります。引き続き、応援のほどよろしくお願いいたします。



<採用試験一次に臨んだ生徒たち(激励会にて)>

<交流の様子>

(上;ちりめん街道、真ん中;懇談、下;集合写真)

【3年生】性に関する講演会を行いました。～命の授業～

命

の大切さを学ぶために、10月23日(金)、3年生対象に性に関する講演会を行いました。テーマを「命の授業」として、助産師の小西朋子先生に講師としてお越しいただきました。講演では、小西先生が助産師として経験された出産のエピソードをお話いただいたり、実際の出産の映像を見たり、本校教員の出産体験エピソードを聞く



＜妊婦体験をしたり赤ちゃん人形を抱いたりする生徒たち＞

などし、1つの命が授かることの難しさや大変さ、尊さなどを学びました。講演後、妊婦体験ジャケットを着て、普段の日常生活に必要な動作をする妊婦体験をしてみたり、赤ちゃん人形を抱いたりするなど、貴重な体験もさせていただきました。生徒の感想では、「妊婦体験を2時間ただで肩も腰もお腹も痛くなりました。靴下をはくだけでもとても大変で、男の人がしっかり支えてあげることが大切だと思いました。」「生きていだけで100点満点」という言葉にとっても共感しました。奇跡のような確率で生まれてきたことを考えると、今こうして生きていることは当たり前ではないと思うので、自分にも親にも周りの人にも感謝をしていきたいと思いました。」
 などがあり1つの命が誕生することの尊さや大切さについて学ぶ機会となりました。

【地域貢献】2020年度ジラソーレ陸上が始まりました。

本

校では、スポーツをとおして与謝野町の子どもたちを元気にする「ジラソーレ与謝SC」というスポーツクラブを定期的に開催しています。今年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、1学期の開催は見送りましたが、9月に今年度の会員の募集を再開し、10月から活動を始めました。毎回10名以上の小学生たちが参加し、身体を鍛えています。

毎回、本校の陸上競技部の部員が指導員として参加し、小学生たちにトレーニング指導を行っています。参加している小学生たちの記録を伸ばすサポートをするとともに、生徒にとっても「教える」経験を積む機会となっています。

ジラソーレ与謝SCは小学生だけでなく、中学生も参加していただけま



＜今年度のジラソーレ与謝SCの様子＞

す！毎週開催していますので、興味がある方はぜひお越しください！

詳細はホームページをご覧ください。

【2年生】進路別ガイダンスを行いました。

進

路を決める情報収集のために、2学年向けに進路別ガイダンスを行いました。保育、医療、建築、経済、福祉、美容、公務員、デザインなど様々な分野の大学、専門学校の方々にお越しいただき、各学校の特徴や卒業後の進路先の話などをしていただきました。インターネットなどの資料だけで得られる情報よりも、実際にその職業に関わったり、教えたりされている方々から話を聞くことで、より自分の興味のある分野の具体的なイメージを作る良い機会となりました。



＜ガイダンスを受ける生徒たちの様子＞

卒業後の進路を本格的に決めていく時期に差しかかっています。今のうちからいろいろなことに興味関心を持って、自分の将来と向き合っていく時間を多くもち、教員ともたくさん対話し、自分の進路を決めていってほしいと思います。

今、加悦谷がNEW TYPE



京都府立加悦谷高等学校
 京都府立宮津天橋高等学校
 加悦谷学舎

京都府与謝郡与謝野町字三河内810

電話：0772-42-2171
 FAX：0772-42-2172
 電子メール：kayadani-hs@kyoto-be.ne.jp

生徒たちの学校生活なども更新中！Web サイトもご覧ください

加悦谷高校

検索

宮津天橋高校

検索

高校HPのQRコード⇒

